



日本におけるグリーン購入 発展の経緯

<初動期>

- 1980年代から自治体等で再生紙や低公害車の購入活動が始まる
- 1989年、エコマーク事業が開始

<発展期 - 民間と自治体のイニシアティブ>

- 1994年、滋賀県が全国に先駆けて包括的なグリーン購入の指針を策定し、組織的取組を開始
- 1996年、GPN設立。自主的なグリーン購入活動が全国的に拡大。さまざまな先進的取組が生まれる。

普及期 - 法律による底上げ・普及

- 2000年、グリーン購入法が成立。行政機関の取り組みが一気に加速し、普及する。
- 2006年、GPN設立10周年、法律施行5周年。第2ステージへ。





グリーン購入ネットワーク (GPN)

- **グリーン購入を推進する非営利組織(NPO)**
- **1996年2月設立(環境庁等の呼かけにより)**
- **広範な産官民の購入者(及び供給者)のネットワーク**
- **会員数2,860団体(企業、行政、NPOなど)**
- **目的:グリーン購入の普及と情報提供**
~『持続可能な生産と消費』の実現に向けて~
- **活動内容**
 - グリーン購入ガイドライン(購入指針)の策定
 - 製品・サービスのデータベース運用
 - フォーラム、セミナー、研修会の開催
 - 表彰制度「グリーン購入大賞」
 - 調査研究、取組事例集作成
 - 地域ネットワーク&国際ネットワークづくり 等



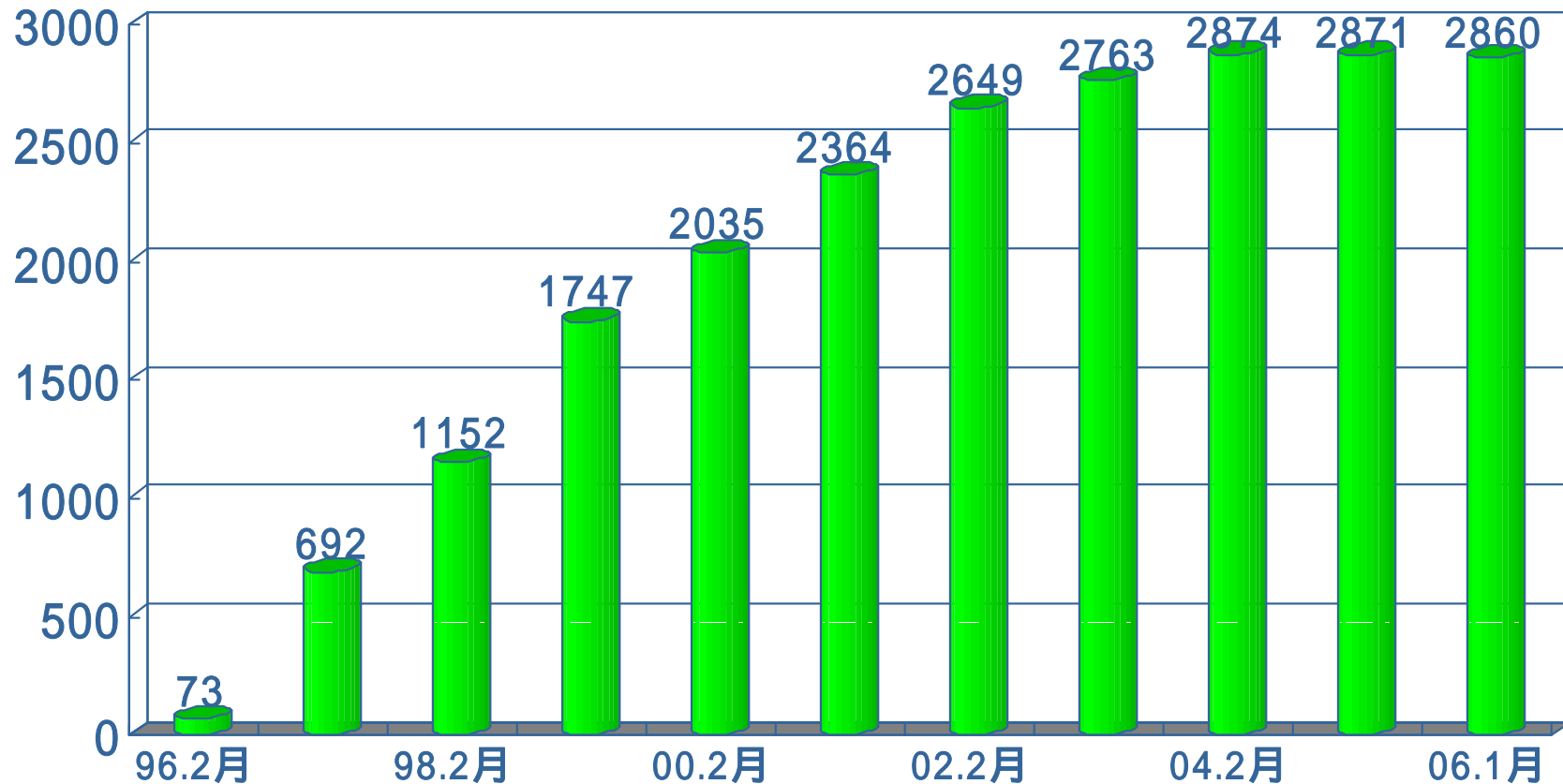


広がる会員ネットワーク

会員数 : 約 2,943 団体

企業 2,353 (広範な業種の手・中小企業)
行政 295 (全47都道府県、200市町村、等)
民間団体 295 (NGO、環境団体、生協、等)

日本で最大規模、
セクター横断型の
環境団体





GPN設立10周年記念フォーラム(2006年2月)





グリーン購入を広める普及促進活動



第6回グリーン購入大賞表彰式



ニュースレター



こども向け啓発冊子



経済産業大臣賞受賞
リコーの浜田会長



第6回審査委員長
天野祐吉氏

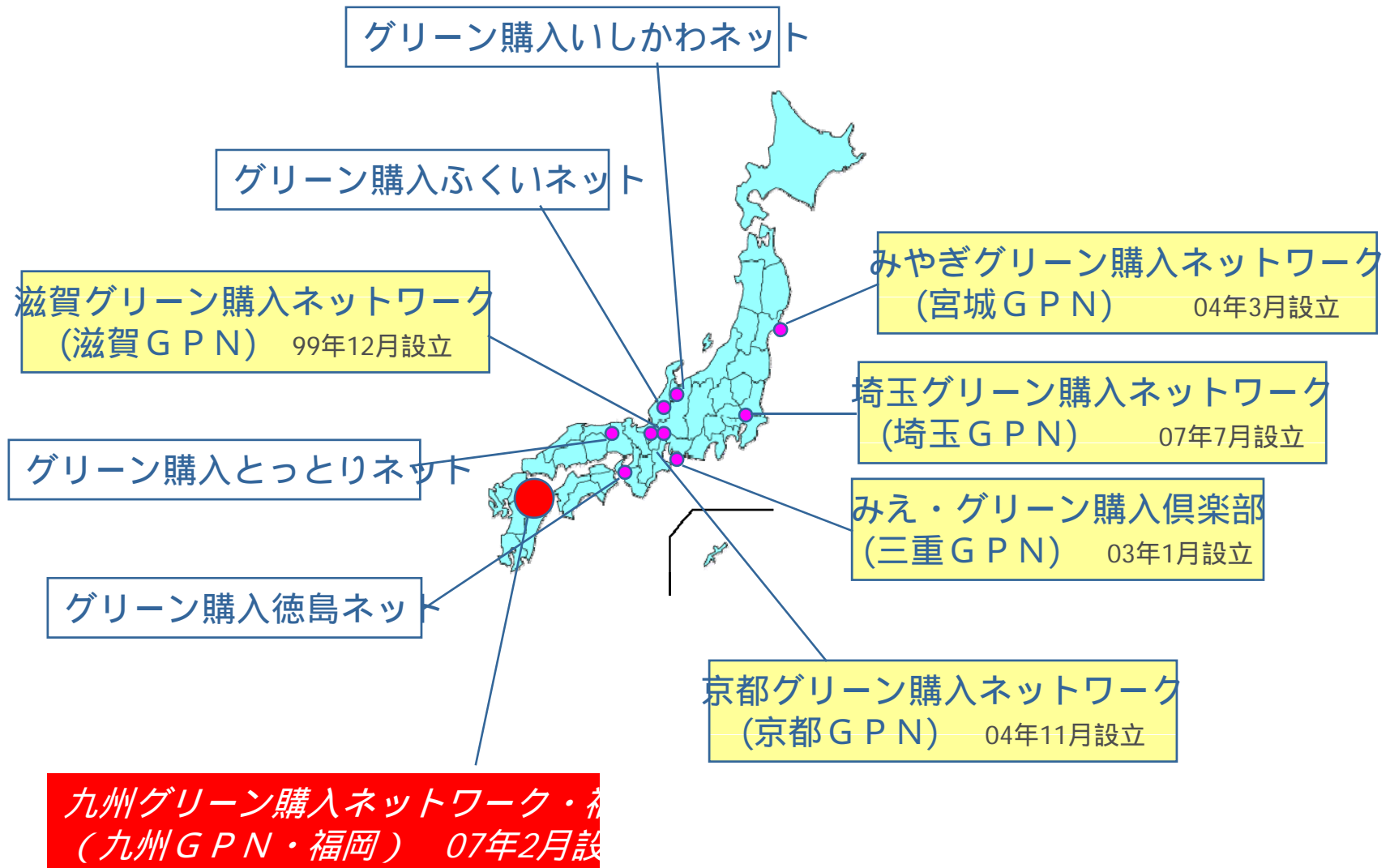


フォーラム・セミナー開催



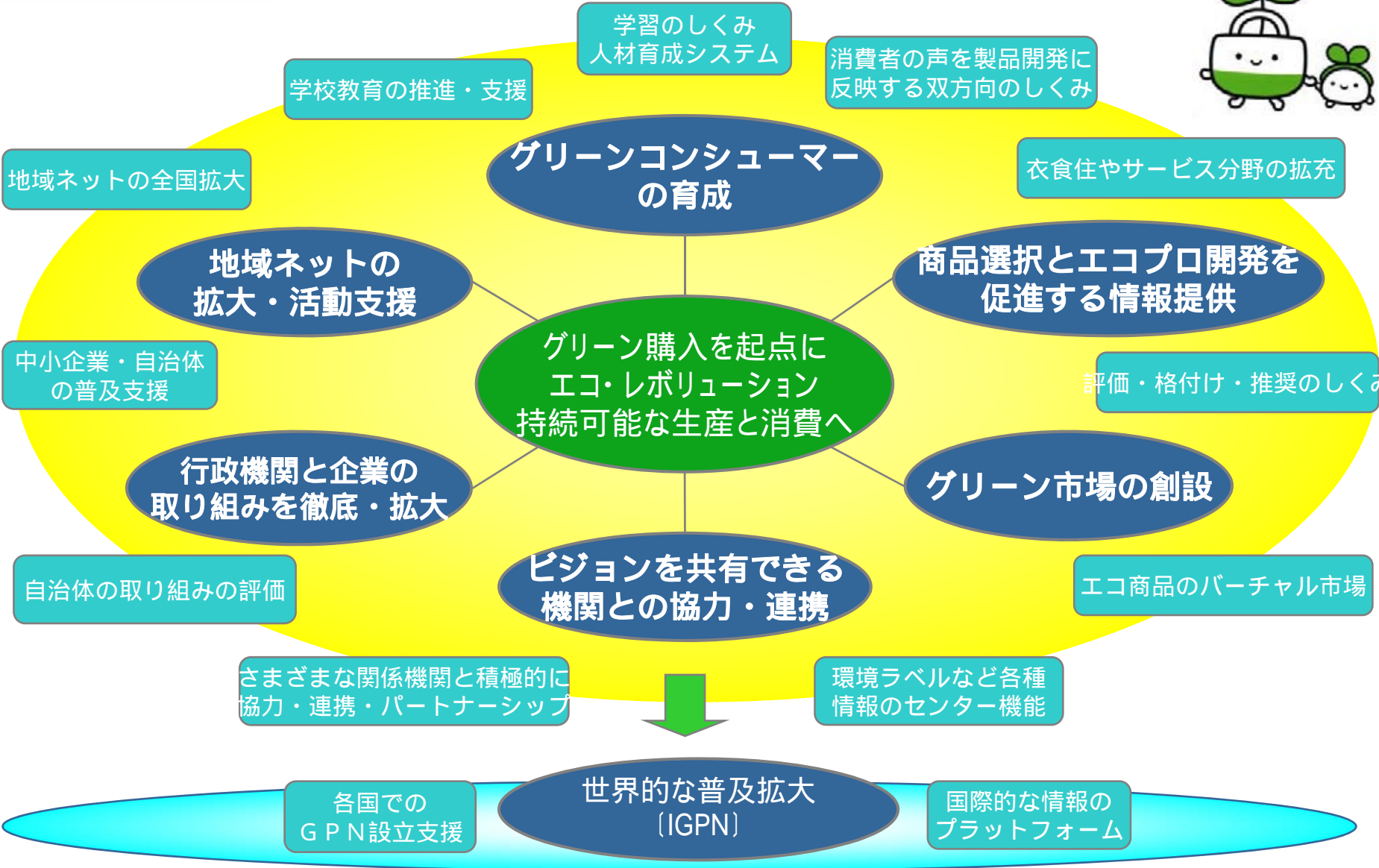
全国に広がる グリーン購入の地域ネットワーク

GPNの支部機能を持つ地域ネット





グリーン購入のさらなる拡大に向けて





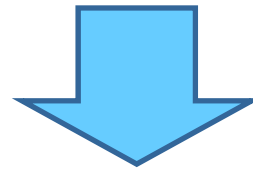
地域ネットだから できること！

会員の連携

市民・企業・行政の
交流・情報交換の場づくり

+

地域に根ざした 消費者との活動



地域情報の収集、地域への情報発信

地域の状況調査・研究

地域住民への啓発

地域における、環境にいい店づくり支援

地域住民を巻き込んだ事業展開



企業・自治体・民間団体の協働

